

# 広島民報

発行所 広島民報社  
〒730-0013 広島市中区八丁堀8-11/電話(082)228-4046  
(昭和41年2月19日第三種郵便物認可)  
1ヵ月 240円(送料126円)/1部 80円  
郵便振替 01330-2-34778  
© 広島民報社 2020年



宣伝する(右から)藤本2区候補、大平比例候補=1日、広島市

## 呉市立中学校の教科書 育鵬社版の採択を許すな

### 市民団体が粘り強い運動

呉市は広島県内で唯一、市立中学校の社会科で歴史・公民の教科書として、日本の侵略戦争を正当化する育鵬社版を使い続けています。その採択に反対する市民団体「教科書ネット・呉」が粘り強い運動を展開しています。

来年から使われる中学校教科書を決める採択に向けて、全国各地で教科書展示会が開かれています。今回の教科書採択では歴史の事実をゆがめて日本の侵略戦争を正当化する育鵬社の歴史、公民の教科書、自由社の公民の教科書、子どもの心を脅かす「日本教科書」の道徳の教科書が問題になっています。広島県内ではこれまで、育鵬社版を呉市と尾道市が

### 市教委を常に監視 請願を採択させる

8月末までに来年度の教科書を採択する呉市教育委員会を「教科書ネット・呉」は常に監視。「教科書採択で学校・教員の意見を反映(尊重)させるための署名」の請願運動を1月

18日から始め、4月15日に請願を提出。市教委が定例会を開く5月28日までに1318人分の署名を集め、定例会では、その請願が採択されるようまで追いつめました。

### 市民学習会に37人 育鵬社で学ぶのは不幸

6月13日には、教科書の問題点について考える市民学習会を開き、37人が参加し写真。市民団体、教科書問題を考える市民ネットワーク・ひろしまのメンバーで元小・中学校



普遍的な真理を追究しうる教科書を採択することの3点。定例会の傍聴者から「これからも教育委員会に請願や要請を出し、住民が監視している姿勢を示し続けなければならぬだろう」との感想が寄せられています。

6月8日には、市教委へ「育鵬社版教科書(歴史と公民)を採択しない」と要求。5月28日に採択された請願と1949年に宣言した「軍転法」、85年の「核兵器廃絶・平和都市」、93年の「人権尊重都市」の三つの呉市の宣言の視点から見ると、育鵬社版教科書は採択されるべきではないことは明らかだと訴えました。

市生涯学習センターつばき会館で6月12日から26日まで開かれた教科書展示会にも、市民に声をかけ合って参加を呼びかけ、アンケートがなかったため、はがきを市教委へ送りつける運動を広げました。

6月8日には、市教委へ「育鵬社版教科書(歴史と公民)を採択しない」と要求。5月28日に採択された請願と1949年に宣言した「軍転法」、85年の「核兵器廃絶・平和都市」、93年の「人権尊重都市」の三つの呉市の宣言の視点から見ると、育鵬社版教科書は採択されるべきではないことは明らかだと訴えました。

## 日本共産党衆院候補を先頭に 河井疑惑宣伝・九州豪雨救援募金

きたるべき衆院選に挑む日本共産党の大平よしのぶ中国ブロック比例候補、大西才サム

広島1区候補、藤本さとし広島2区候補は連日、河井前法相夫妻の昨年7月の参院選での大規模買収事件について街頭宣伝し、九州豪雨の被災者救援募金を呼びかけています。

河井夫妻を東京地検特捜部が公選法違反(買収)の罪で起訴した8日、大平氏は河井夫妻の地元の広島市安佐南区の天満屋緑井店前で藤井敏子市議らとともに宣伝。大平氏は「今

倍首相と自民党に対しても「買収目的交付金」という罪が問われる」と訴えました。

熊本の球磨川氾濫などで17人が心肺停止と報道された5日夕、藤本氏は西区のJR西広島駅前中森辰一市議らとともに募金。大西氏は11日、中

区の前松里子市議らとともに募金を呼びかけました。

区の前松里子市議らとともに募金を呼びかけました。

## 国の新型コロナ第2次補正予算 広島市への臨時交付金は70億円

日本共産党市議団が7回目の申し入れ

国の第2次補正予算の成立を受け、広島市議会が7月16、18日の臨時交付金に開く新型コロナウィルス対策の臨時議会に向けて、日本共産党市議団の中森辰一、中原洋美、藤井敏子、近松里子、吉瀬康平の5議員は6月29日、松井一実市長あてに要望書を提出しました。写真。新型コロナ対策について市長に申し入れるのは7回目。

広島市への新型コロナ臨時交付金の第2次

分は約70億円といわれます。要望書は、受診抑制による減収に対し

て国の補てんがない市立病院への運営交付金を増額することや、国や県の制度の外におかれて何の支援もない事業者を支援することなどを提案しています。



松井市長が「共助を絡ませた支援」を強調し、国や県の施策に市独自で上乗せする施策が少ないため、市議団は、自粛や解雇で減収となる市民生活を応援するよう求めました。

松井市長が「共助を絡ませた支援」を強調し、国や県の施策に市独自で上乗せする施策が少ないため、市議団は、自粛や解雇で減収となる市民生活を応援するよう求めました。

松井市長が「共助を絡ませた支援」を強調し、国や県の施策に市独自で上乗せする施策が少ないため、市議団は、自粛や解雇で減収となる市民生活を応援するよう求めました。

## 地下水

あまりの惨状に衝撃を受けました。それはテレビ画面に映し出された熊本県人吉市の光景。1年ほど前に訪れ、歩いた街並みとは一変していたからです。広島土砂災害や西日本豪雨がまだ記憶に新しいのに、今年も繰り返される天災に身震いが止まりません。◆「災禍」という言葉があります。が、「災」と「禍」はどちらも「わざわい」と読みます。いまだ収束が見通せないコロナ禍の中、各地で起きた豪雨災害。この国は今、まさしく二重のわざわいに見舞われ、多くの人が苦境にあるのです。◆ところが、政府の非常災害対策本部で型通りのあいさつをする安倍晋三首相の顔には、まるで緊迫感がありません。先日中国新聞「オピニオン」欄で、作家の高村薫氏が安倍政権のコロナ禍対応を「やっているフリ」は、今度ばかりは通用せず」と評していたが、もはややりきれない状況です。◆フリと言えども、東京の池田百合子知事も最近、日々のウイルス感染者数を淡々と発表するだけで、得意の横文字連発はなし。選挙が終われば都民の窮状は他人事なのでしょか。(わ)